

2026年3月7日

国士舘大学大学院グローバルアジア研究科

2026年度入学試験問題

博士課程 外国語科目（日本語）

試験時間 60分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この冊子を開かないこと。
2. 解答は黒鉛筆を使用すること。
3. 机の上は、受験票、筆記用具、消しゴム、時計以外は置かないこと。
4. 問題用紙に受験番号を忘れずに記入すること。
5. 試験終了後、問題用紙、解答用紙共、回収します。

受験 番号	
----------	--

国士舘大学大学院 グローバルアジア研究科
2026年度
博士課程入学試験問題 外国語科目（日本語）

問題番号：2623111

以下の文章を読み、「母語」と「国語」との違いについて著者の考えを400字程度に要約しなさい。

著作権の関係上、具体的な文章は過去問題上公開いたしません。
以下の出典を参考にしてください。

(イ・ヨンスク『「国語」という思想』より)

国士舘大学大学院入学試験

出題の意図と採点のポイント

研究科名	グローバルアジア研究科
試験期別	第Ⅲ期
試験区分	博士課程 地域研究
試験科目名	外国語（日本語）

■出題の意図

博士論文作成に向けた外国語の運営能力を測るため、以下の意図をもって出題しています。

- ① 理論的・抽象的な文章の読解力があるか。
- ② 論文を書くために必要な外国語および日本語の運営能力と表現力があるか。
- ③ 複雑な文章の適切な要約や意見を述べる論理的構成の能力があるか。

今回の出題範囲；イ・ヨンスク 『「国語」という思想』より

■採点のポイント

- ① 社会科学的な基礎知識に対する理解力
- ④ 外国語の基本文献の読解力
- ⑤ 日本語の文章構成力や表現力